

# 2018年 7月のカレンダー

学びの広場

みんなのちからで30年

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
				スタッフ 10~2時 ミーティング	金曜デイ 9時半~4時 お菓子	書道① 12~2時 書道② 2~4時 人形劇 4~6時 三味線 6:30~8:30
8	9	10	11	12	13	14
日曜喫茶 1:00~3:45 歌声 昭和 喫茶	カラオケ&ダンス 10時半~2時半	ちびっこ あーとぼっくす 10~12時	ボランティア	スタッフ ミーティング	金曜デイ オレンジ	青年の会
15	16	17	18	19	20	21
				スタッフ ミーティング	金曜デイ お菓子	織りもの10~12時
22	23	24	25	26	27	28
		ちびっこ あーとぼっくす	ボランティア	スタッフ ミーティング	金曜デイ 織りもの	青年の会 ダンス 4:30~6:30
29	30	31				

☆ ☆ ☆ ☆



## 7月の日曜喫茶

ミニ・コンサートは (14:00~14:30)

「リュミエール」—5人の皆さんが来てくれます。ルネッサンス音楽から童謡まで、ということで古楽器の音色も楽しめます。

ギャラリーは

仲吉陽光さんの第2回作品展です。

毎回楽しみながら作ってくれています。

ミニ・トークはお休みです。



6月のギャラリーとライブ



◎毎月のカレンダーはHPにも掲載しています。

ご利用下さい。(スマホ可)

◎書き損じや余った年賀はがき、未使用のテレカ・商品券などがありましたら、お譲りください。ひろばの通信費等になります。

## 学びの広場

TEL&FAX 042-322-7160

H P <http://manabinohiroba.com/>

E-mail [hiroba@pop17.odn.ne.jp](mailto:hiroba@pop17.odn.ne.jp)



ちびっこあーとぼっくす 藤の花



Gさん ピーチケーキ



Hさん 梅雨のかすり絵



Rさん やきそば



Kさん 焼き肉



Sさん ミートスパゲッティ

## それぞれの見ている世界



広場にある本で『仕掛絵本図鑑 動物の見ている世界』（創元社）という本があります。哺乳類や爬虫類、鳥や昆虫が見ている風景を、絵本の中のその動物の目の部分をめくるとわかる仕組みになっています。

例えば、牛は330度をパノラマのように見渡せるけれど、顔の真正面がよく見えないとか、ミツバチは、5つの目を持ち、モザイクのように世界が見えるとか。それが、目の部分をめくるとひと目でわかるので、こんなふうに世界をみているのかと驚くばかりです。

視覚だけでもこんなに違うのに、嗅覚、味覚、聴覚、触覚となると、発達している感覚はまったく違うので、一瞬でも他の生き物になれたら、どんなにかびっくりすることでしょう。

先日『ぼくには数学が風景に見える』（講談社）という本を紹介してもらい読みました。アスペルガー症候群とサヴァン症候群のダニエル・タメットさんの自伝です。

数字を見ると色や形や感情が浮かんでくる「共感覚」があるとのこと。例えば1という数字は明るく輝く白で、懐中電灯で目を照らされたような感じ。5は雷鳴、あるいは岩に当たって砕ける波の音…。

タメットさんは、少年期に「人とは違う」ために同級生にいじめられ、辛い思いをしながら友だちを求め、次第に外の世界に関心を広げ、海外へひとりで出ていきます。

感覚というのは、人それぞれ、生き物すべて違うのですね。見えている世界も感じている世界も、聞こえてくる音や匂いも。

あらためて、それぞれの人は『わたしとは違うように感じているのかもしれない。見えている世界は違うのだ』ということ、忘れないようにしたいと思いました。

飼い犬と一日体を交換してみたいなあと思いましたが、膨大な匂いの量や聞こえる音の数はすごいのでしょうか…。

(浜崎)